

アマゾンって?



アマゾンという言葉に皆さんはどういうイメージを思い浮かべるでしょう。広大なアマゾン川、地平線の彼方まで続く未開の原生林、あるいは大蛇アナコンダや猛魚ピラニアを思い浮かべる方も多いでしょう。どこに行っても高温で多湿な密林、マラリアを感染させる蚊の大群など、過酷で不快な環境のイメージもあると思います。

世界最大の流域面積を誇るアマゾン川は、ブラジル・ペルー・ボリビア・エクアドル・ベネズエラ・スリナム・仏領ギアナにまたがり、総面積は約700万平方キロあるいはそれ以上とも言われています。アマゾン川といっても、実はきわめて多くの支流があり、その名前はこれらの総称となっています。またそこに成立している熱帯雨林は、世界の熱帯雨林の約半分に相当します。

今回当館の大西学芸員が訪れたのは、アマゾン川の支流のひとつマラニョン川沿いにあるペルーのイキトス。さあ、みなさんも自分のアマゾンのイメージを確かめる旅に出発しましょう。



さあ、
一緒にアマゾンを
探検しよう！

